

## 【基本方針4】未来を担う子どもの読書活動の支援

次世代を生きる子どもが個性を伸ばしながら、健やかに育つために、生きる力を育み成長する中で、読書活動が果たす役割は重要です。子どもにとって読書活動は、本を読む楽しさを通して感性を磨き、創造力を豊かにします。図書館は、子どもと本との出会いの場づくりに積極的に取り組みます。

### 施策の方向性（1）いつでもどこでも子どもが本に出会える場づくりを進めます

#### 取組① 魅力ある書架づくりと提供方法の工夫

◇未来ある子どもたちに読書の喜び、物事を調べることの楽しさを知ってもらえるように、また、知識・感性・情緒の育成を促し、様々な興味に応えられる資料収集し、新鮮で魅力ある書架づくりを行います。

◇子どもの年齢に合わせて興味を引くテーマ展示や特別展示を継続的に実施し、読書のきっかけを作ります。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
魅力ある書架づくり	利用状況の調査	実施		利用状況の調査	見直し
きっかけづくり	展示の実施	実施	見直し	実施	実施



展示「はいけい、〇〇さま」  
～大好きな本の登場人物に手紙を書こう！～



**取組② 市民、関係団体、関係機関との連携・支援**

◇おはなし会の充実を図るため、おはなし会ボランティアの育成をします。読み聞かせ技術の向上を目指し、研修会、講座を実施するとともに、活動に必要な情報を提供します。

◇団体貸出をはじめ、子どもの読書活動に関わる市民、関係団体、関係機関の読書環境の整備を支援する取組みを進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
おはなし会ボランティアの育成	養成講座の実施、研修	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
おすすめ本セットの利用促進	検討	周知	検証	見直し	実施

**施策の方向性（2）子どもの成長に沿った取組みを進めます**

**取組① 乳幼児と保護者の読書活動の推進**

◇絵本の紹介や読み聞かせの実演など、絵本に関する講座を実施します。

◇絵本と子育て事業（ブックスタート）を継続して実施し、子どもと保護者の読書活動を支援します。事業内容は、定期的に現状を検証して見直しを図ります。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
講座の実施	実施	実施	実施	実施	実施
絵本と子育て事業実施	継続実施	実施 検証	実施	実施 検証	実施

**取組② 小学生の読書活動の推進**

◇一日図書館員をはじめ、バックヤードを体験できるイベントなど参加型行事を実施し、図書館利用のきっかけ作りを進めます。

◇読書活動振興を目的に、要望に応じて放課後子供教室へ司書を派遣します。

◇小学生向け冊子「であい」などの見直しを行います。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
参加型行事の実施	実施内容の検証と検討		バックヤードツアーの実施		
司書の派遣	関係課、団体との調整	検討	実施	検証	
発行物の見直し		掲載内容の見直し	検討	発行	

### 取組③ Y A (ヤングアダルト) 世代の読書活動の推進

- ◇Y A (ヤングアダルト) 世代を対象とした読書会等、読書の楽しみを他者と共有できるイベントを開催します。
- ◇中学生向け冊子「道しるべ」の改訂を行います。
- ◇Y A世代に向けて、調べ方案内(パスファインダー※10)を作成し、いつでも活用できるようにします。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
読書会等の実施	企画、実施	検討、実施	検討、実施	検討、実施	検討、実施
発行物の見直し		掲載内容の見直し	検討	発行	
パスファインダー			検討	検討	作成

## 施策の方向性(3) 学校との連携・協力・支援を進めます

### 取組① 学校・学校図書館への支援

- ◇学校司書と連携し、調べもの学習の協力・支援をします。
- ◇すいせん図書パック「いいね!!西東京市図書館おすすめ(セレクト)本」の活用を進めます。
- ◇文字が認識しにくい子どもを対象としたマルチメディアデジの提供を積極的に進めます。また、学校との協力、連携により普及します。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
学校司書との連携	学校司書連絡会での事業説明、連携	継続	継続	継続	継続
活用の実施	実施 PRの検討	実施 PRの検討	実施	実施	実施
提供と連携による普及	マニュアルの作成 貸出し機器の準備	関係課との調整、モデル校の選定	モデル校での試行	本実施に向けた検証	全校対象サービスの開始

### 取組② 保護者、PTAとの連携と支援

- ◇子どもの本に関わる活動をする保護者・PTAに対して、絵本の読み聞かせ講座を継続するなど、支援の充実に努めます。
- ◇館外での講座・講演依頼に対して、積極的に司書の派遣を行います。

※10 パスファインダー…テーマごとに資料、文献、情報や解説などを収集・蓄積したデータ集。

## 【基本方針5】地域、行政と連携したサービスの向上

図書館サービスが発展していくためには、他の図書館や市の他部局、市民との連携がますます重要となってきます。より高いレベルの図書館サービスを提供できる環境の整備を進めます。

### 施策の方向性（1）市民、関係団体とのネットワークづくりを進めます

#### 取組① 市民、団体とのネットワークづくり

◇図書館と市民、様々な団体などと連携したネットワークづくりを進め、協働企画などによるイベントを実施します。

◇武蔵野大学と連携・協力し、相互利用を進めます。また、武蔵野大学からの依頼による図書館職員の講師派遣を継続します。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
ネットワークづくり	調査	検討	関係機関との協議	実施	実施
武蔵野大学との連携	大学図書館の市民利用の継続	継続	継続	継続	継続

#### 取組② 市民からの発信の場づくり

◇市民や地域で活動する団体と連携して、資料を介した図書館との情報交換や交流を深める参加型の活動を進めます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
参加型の活動	調査	検討	企画募集準備	実施	実施



子どもの本まつりパネル展



市内の  
図書館



**施策の方向性（２）他自治体の図書館や市の他部局との連携を図ります**

**取組① 近隣自治体とのネットワーク**

- ◇多摩六都広域行政圏や四市行政圏、近隣自治体との相互利用などの広域連携によりサービスの充実を図ります。
- ◇連携している各自治体の図書館の発行物や講演会の開催情報を共有化し、利用者へのサービス向上を図ります。

**取組② 地域や行政との連携**

- ◇行政各課職員の出前講座、他機関との連携・協力による人材を活用した講座・講演会を開催し、所蔵資料の提供、二次資料の作成などにより、地域と市の他部局との連携を進めていきます。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
他部局との連携	他部署へ図書館PR	共同企画の検討、実施	継続実施	継続実施	継続実施

## 施策の方向性（3）ボランティアの拡大を推進します

### 取組① 協力員の活動の推進

◇絵本と子育て事業については、読み聞かせ講師の協力による事業の充実を図ります。

◇音訳事業については、専門的な技術を必要とする音訳者の養成講座及び技術向上のための研修を行い、サービスの充実を図ります。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
絵本と子育て事業の充実	実施、検証	実施	実施、検証	実施	実施
音訳者の育成 技術向上の 取組み	講座の実施 (中級) 専門講座の 実施	講座の実施 (初級)  実施	講座の実施 (中級)  実施	講座の実施 (初級)  実施	講座の実施 (中級)  実施

### 取組② ボランティアの育成に関する取組み

◇おはなし会ボランティアを育成し、子ども向けおはなし会の充実を図ります。

◇宅配ボランティアを育成し、宅配サービスの拡大を図ります。

◇地域・行政資料で公開する電子化資料のテキスト化・解読・解説等における協力者の活用を試行します。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
おはなし会 ボランティア育成	講座の実施 (初級)	講座の実施 (中級)	講座の実施 (フォローアップ)	講座の実施 (初級)	講座の実施 (中級)
宅配ボランティア 育成	研修 新規の募集	継続実施	継続実施	継続実施	継続実施
地域行政資料の協力者の活用	取組み内容 の検討	検討	検討	活用試行	本実施

## 【基本方針6】 効率的・効果的な運営体制の構築

市民により高いレベルのサービスを提供するため、職員の能力の向上と柔軟性のある組織づくりを進めます。また、現行の運営体制を維持しつつ、効率的で効果的な運営体制のための図書館ネットワークの強化を図ります。

### 施策の方向性（1）職員の専門性の向上を目指します

#### 取組① 職員のスキルアップに向けた取組み

◇窓口対応（接客対応）や手話研修・外国語習得など、行政職員として必要な知識を習得するための研修への積極的に参加します。

#### 取組② 専門性の高い職員集団の育成

◇資質向上のための専門的な研修へ参加し、職員全体で情報を共有することで職員組織の強化を図ります。

### 施策の方向性（2）図書館ネットワークの強化を図ります

#### 取組① 中央図書館と地域館とのネットワークの強化

◇中央図書館と地域館の機能を明確にし、情報（資料）・物流・職員で形成されたネットワークの一体的な運用を促進します。

#### 取組② 中央図書館の機能拡充

- ◇中央図書館に求められる機能の課題について検討します。
- ◇中央図書館施設の耐震化対応と老朽化した施設の改修を実施します。
- ◇利用者の利便性の向上につながる施設について検討します。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
施設の対応について	基本計画	実施計画 休館対応の 検討	耐震化改修 工事の実施		

#### 取組③ 図書館システムの向上

◇市民の円滑な図書館利用を促進するため、図書館システムの使いやすさの向上と安定的な運営に努めます。さらに、利用者ニーズの動向、情報メディアの多様化等を見据え、それぞれの課題に対応するシステム更新をします。

<具体的な取組み>

実施事業	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
システムの向上	システム更新 ネットワーク強化 ホームページの更新	運用	運用	次期システムの検討	次期システムの検討

**施策の方向性（3）利便性と効率性の向上に向け取組みます**

**取組① 年度ごとの事業計画の作成と実施**

◇本計画に掲げられた施策の方向性に沿って、具体的な取組み事業を計画し、実施します。

**取組② 事業の進捗管理と評価**

- ◇PDC Aサイクルの考えに基づき、事業の進捗管理を行います。
- ◇事業目標および数値目標等に基づいた評価を行います。評価方法については、図書館で一次評価し、図書館協議会で二次評価をします。
- ◇必要に応じ、利用者アンケート調査を実施します。
- ◇評価およびアンケート調査の結果は、図書館ホームページ等により、市民に公表します。

**取組③ 危機管理**

- ◇利用者が安心、安全に利用できるための対策を実施します。個人情報の保護のための研修の実施、情報セキュリティのための定期的な点検と研修の実施、災害対策のための防災訓練とマニュアルの整備等を行います。
- ◇災害時や災害後の状況の記録を残し、マニュアル作成に役立てます。



防災訓練